

「まちおこし交流センターなごみ」の指定管理者に津屋崎郷づくりが、「宮司コミュニティセンター」の指定管理者に宮司郷づくりが決定した。今回の指定管理期間は3年間となっており、公募は非公募で行われた。市が進める郷づくりへの権限と財源移譲の取組みである。

両郷づくりとも今回の指定管理者を受けるにあたって、多くの時間と労力を使い、準備をされてきたと伺っています。

市は、今回の決定により郷づくりの活動がより地域活性の起爆剤になると考えている。両郷づくりへの今後の期待は大きい。



議会を傍聴してみませんか

3月定例会は、平成31年2月25日(月)9時30分開会予定
(平成31年3月19日(火)閉会予定)

託児サービスがあります!(中学生以上であれば傍聴席へ入ることができます)

生後5ヶ月から就学前までのお子様をお預かりしますので、是非託児サービスをご利用ください。
傍聴希望日の土曜・日曜・祝日を除く5日前までのお申し込みが必要です。

本会議の様子をインターネットで生中継・録画配信しています!

録画中継は、議会閉会后、概ね10日以内に配信します。

【アクセス方法】福津市議会 ⇒ 議会議中継・録画配信

議会にアクセスしよう!

福津市議会

詳しくは、議会事務局(43-8144)にお尋ねください。

訂正してお詫びいたします。

平成30年11月1日発行の議会だより55号の6ページ平成30年度一般会計補正予算のところ、小学校・中学校施設維持管理費の金額を7044万円と記載していましたが、704万円の間違いでした。

編集後記

福津市は東洋経済新報社の住みよさランキングで2年連続九州1位となっている。市に対する多くの方々の期待は高い。しかし市と議会との方向性は必ずしも一致していない。平成30年度において2回の臨時議会が開催され、議案の否決もあった。

議会広報の編集に携わるものとして、市が進める政策をなぜ議会が反対するのか、多くの読者に理解を広めることに努力をしてきた。ただ紙面に限りがある以上説明が十分でないのも事実である。

ここからは、議員一人一人が市民に説明することが必要になる。

蒲生 守



議会広報調査特別委員会

発行責任者
委員長
副委員長
委員

江生 上
蒲井 上
福上 中
森中 村
田村 山
中村 山

隆守 行
崇平 郎
晋太郎 守
純子 守
昭博 守